電子号外

沖縄タイムス
OKINAWA TIMES

2014年（平成26年）
11月16日 日曜日

発行所 那覇市久茂地2丁目2番2号 沖縄タイムス社 http://www.okinawatimes.co.jp

翁長氏当確

知事選 辺野古「反対」

当選が確実となった翁長雄志氏

日米政府に民意示す

第12回知事選は16日投票され、無所属・新人で前那覇市長の翁長雄志氏(64)の初当選が確実となった。米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設が最大の争点となった知事選で「辺野古新基地は絶対に造らせない」と主張した翁長氏が当選し、普天間飛行場辺野古移設への「反対」の県民意思が示された。

自民出身の翁長氏は保守・革新の枠組みを超えて知事選に挑んだ。翁長氏の当選で辺野古沖で進む国の移設工事の進捗に影響を与えるのは必至だ。日米両政府が沖縄の民意にどう向き合うのか、今後の県との対応が焦点になる。

3選を目指した仲井真弘多氏(75)が敗れたことで稲嶺恵一前知事から続く16年の自公体制の県政が崩壊。知事選の結果は、年内に想定される衆院総選挙にも大きな影響を与えそうだ。

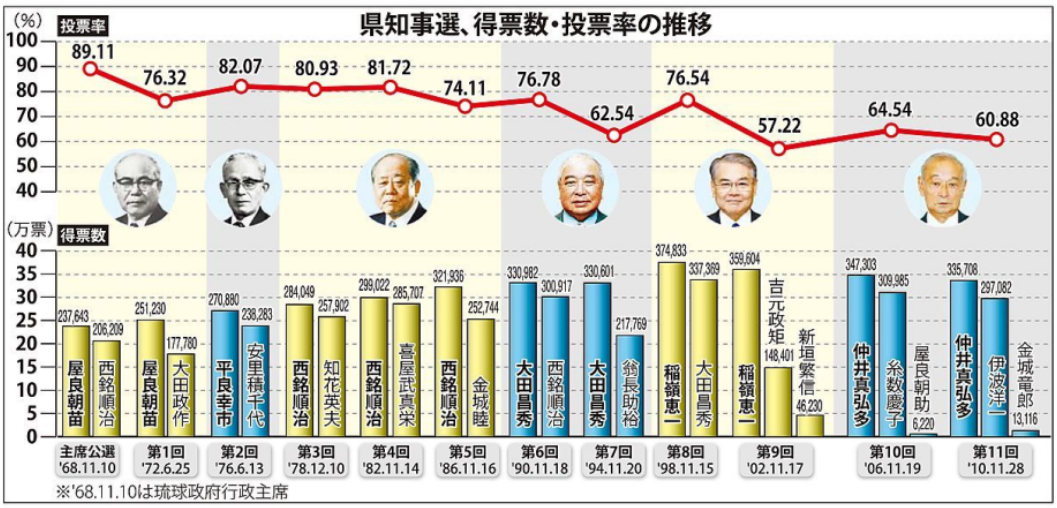
沖縄タイムスなどが出口調査や情勢調査などを基に総合的に分析した結果、翁長氏の当選確実と判断した。

総決起大会で、スタンドを埋めた支持者の声援を受け入場する翁長雄志氏（中央付近）＝11月1日、那覇市・沖縄セルラースタジアム那覇

「新基地造らせない」

県内各地を駆け回り、支持を呼び掛けた翁長氏＝10月30日午後、沖縄市・胡屋十字路

告示日にキャンプ・シュワブゲート前で埋め立てに反対する住民と握手を交わす翁長氏（中央）＝10月30日午前、名護市辺野古



スタッフも翁長氏を支えた。連日チラシの折り畳みや支援者の対応に追われつつ、支持拡大を訴えた＝11月12日午後２時ごろ、那覇市久茂地の選対事務所